

# 事務事業評価表

○基礎情報

課名		道路建設課	作成責任者	常勤		その他			時間外勤務時間	
施策目標	42	交通を円滑に処理する道路網を整備する	高橋 達	職員数	再任用フルタイム職員数	再任用短時間職員数	臨時職員数	非常勤嘱託職員数	総時間	一人あたりの月平均
				9	0	0	0	1	2,087	21.7

## 1 施策指標と実績

施策指標名	第2次実施計画 の現状値	目標値 (27年度)	実績値			
			24年度	25年度	26年度	27年度
都市計画道路の整備率	55.7%	58.2%	55.7%	58.2%	58.2%	58.2%
幹線市道の計画事業費に対する進捗率	21.7%	33.9%	25.6%	29.6%	30.4%	31.0%

## 評価の見方

- S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった  
A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった  
B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める  
C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める  
D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない  
E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない  
Z 未着手事業  
実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった

## 2 事業実績(平成27年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事務区分	実績			従事者数	会計区分	H27予算 H27決算 (千円)	事務事業の指標名	H27目標値	H27実績値	評価	業棚 選定
		何を・誰を(対象) どうする(生まれる成果)		業務計画	広域連携	行政改革								
1	市道0109号線(鶴嶺通り)歩道整備事業	狭隘な歩道の拡幅整備を行い、歩行者や自転車等の安全確保を図る。	自治事務	●		●	1.00	一般	125,378 ----- 31,665	事業の進捗状況	用地買収率 22.0% (H27予定82.64㎡)	用地買収率 27.6% (H27実績159.59㎡)	S	
1-2								繰越	79,997					
2	市道0110号線(大岡越前通り)歩道整備事業	歩道を設置し、歩行者や自転車等の安全確保を図る。	自治事務	●			0.74	一般	47,183 ----- 21,590	事業の進捗状況	用地買収率 98.1% (H27予定108.54㎡)	用地買収率 90.6% (H27実績27.29㎡)	A	
3	道路事業用地維持管理業務	道路事業用地買収に伴う測量等業務及び買収済み用地工事着手までの維持管理を行う。	自治事務				0.26	一般	5,277 ----- 5,063	対象路線	13路線	13路線	S	
4	行谷芹沢線道路改良事業	道路を整備し、都市機能の充実を図り安全で円滑な交通を確保する。	自治事務				0.05	一般	0 ----- 0	事業の進捗状況	用地買収率 100% (H27工事完了)	用地買収率 99.0% (H27実績なし)	C	
5	街路事業用地維持管理業務	街路事業用地買収に伴う測量等業務及び買収済み用地工事着手までの維持管理を行う。	自治事務	●			0.72	一般	4,333 ----- 4,232	対象路線	2路線	2路線	S	
6	新国道線街路整備事業	道路を整備し、都市機能の充実を図り安全で円滑な交通を確保する。	自治事務	●			0.36	一般	0 ----- 0	事業の進捗状況	用地買収率 88.8% (H27予定313.40㎡)	用地買収率 84.5% (H27実績なし)	C	
7	東海岸寒川線街路整備路事業	道路を整備し、都市機能の充実を図り安全で円滑な交通を確保する。	自治事務	●			0.50	一般	3,204 ----- 3,102	事業の進捗状況	用地買収率 6.0% (H27予定40㎡)	用地買収率 0% (H27実績なし)	C	●

8	香川甘沼線道路改良事業	道路を整備し、都市機能の充実を図り安全で円滑な交通を確保する。	自治事務	●			0.90	一般	81,414 6,729	事業の進捗状況	用地買収率 第Ⅱ期工区 100% (H27予定102㎡) 用地測量完了 西工区	用地買収率 第Ⅱ期工区 4.8% (H27実績19.93㎡) 用地測量完了 西工区	C	●
8-2								繰越	11,292					
9	高田萩園線道路改良事業	道路を整備し、都市機能の充実を図り安全で円滑な交通を確保する。	自治事務	●			0.54	一般	10,281 5,097	事業の進捗状況	道路詳細設計完了	道路詳細設計完了 用地測量完了	S	
9-2								繰越	3,973					
10	上赤羽根堤線道路改良事業	道路を整備し、都市機能の充実を図り安全で円滑な交通を確保する。	自治事務	●			0.81	一般	108,175 36,991	事業の進捗状況	用地買収率 9.8% (H27予定69.19㎡)	用地買収率 56.2% (H27実績264.40㎡)	S	
10-2								繰越	58,748					
11	国・県補助金交付申請書等の作成事務	国・県補助金の採択、要望、交付、請求までの事務手続きを行う。	自治事務				0.45	一般	0 0	期限内提出率	100%	100%	S	
12	都市計画法第53条申請に対する意見提出事務	道路・街路・開発事業による公共施設と建築行為との整合を図る。	自治事務				0.09	一般	0 0	期限内提出率	100%	100%	S	
13	開発事業事前協議の意見提出事務	道路事業・街路事業と開発事業との整合を図る。	自治事務				0.09	一般	0 0	期限内提出率	100%	100%	S	
14	国・県からの道路事業費等の調査事務	道路事業・街路事業に係る国・県からの調査等に対応する。	自治事務				0.20	一般	0 0	期限内提出率	100%	100%	S	
15	他事業に係る道路整備事業等	道路を整備し、都市機能の充実を図り安全で円滑な交通を確保する。	自治事務				1.94	一般	26,744 26,050	対象路線	4路線	4路線	S	
16	災害応急対策活動	本市域に、地震動・津波等伴発現象による同時多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し、応急対策活動を課として迅速的確に対処する。	自治事務				0.09	一般	0 0	-	-	-	-	
17	庁内共通事務	-	自治事務				0.95	一般	0 0	-	-	-	-	
合計							9.68	予算	411,989					
								決算	151,811					
								繰越	154,010					

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析
<p>道路建設課の平成27年度における第2次実施計画の事業数として15事業である。これらを指標の達成度で、もっとも多かったのは、「S」の10事業であり、以下「B」は該当事業がなく、「A」1事業、「C」4事業となっている。</p> <p>「C」の評価となった事業については用地交渉が難航したことや、予算執行上で国庫補助金が充当できず事業目標の達成できなかったものであり、成果は今後見込めるものである。</p> <p>その他の事業については概ね順調に実施できたと考えているが、用地買収は期間を要することから、供用開始が遅れ、事業効果が早期に発現できないことが課題となっている。</p> <p>現在、道路新設・拡幅等に係る事務事業の成果指標として、進捗状況が判りやすい用地買収率を設定する機会が多いが、事業効果は工事の完成をもって判断するため、道路供用開始までの整備効果等を表現する新たな指標を設定することが検討課題であるとする。</p> <p>一方、職員の時間外勤務に着目すると、総時間で2,087時間、一人あたりに換算すると月平均21.7時間であり、道路建設課においては、対外的な用地交渉や住民説明会、設計積算業務、クレーム対応等については時間外勤務により対応せざるを得ない状況である。今後についてはワークライフ・バランスと共にコスト意識を持って、業務内容に応じて可能な限り業務の効率化を図れるよう業務改善を行い、時間外勤務の縮減を図る必要がある。</p>

4 新たな行政改革重点推進事業

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし		